

ガラパゴスERP時代は終わった！ 今こそ理想的なERP導入をするためにやるべきこと ～ 少数精鋭でコスト効率良く、攻めのグローバルマネジメントの実現

1990年代に日本で導入が始まって以来、「難しくなることはあっても、簡単になることはない」と言われ続けたSAP ERP導入プロジェクト。そこから25年経って、今度こそ「こうした」理想的なERPの導入ができるチャンスが到来しています。

デジタル時代を迎え、グローバル展開が急速に進められている今、ウォーターフォール型の基幹システム導入アプローチをとっているのは、競争に打ち勝つことはできません。

従来のERPプロジェクトの在り方を払拭し新しい導入方法で、お客様の経営改革を加速化し、グローバルビジネスを大きく成長させるか？ 少人数でERP導入を成功させる秘訣をお伝えします。

また、セミナーにご来場頂きご希望されたお客様には、クニエ社による「業務・IT成熟度 診断サービス」をご提供いたします。

【開催日】 2018年11月16日（金） 14:00-16:30（受付開始 13:30）

【会場】 SAPジャパン株式会社 名古屋支社 （名古屋市中村区名駅4丁目5番28号 桜通豊田ビル 14F）

【対象】

- ・システムの老朽化にお悩みで低コストでシンプルにSAP導入を検討されたいお客様
- ・過去SAPを導入され（国内・海外）S/4HANAへの移行を機に業務とITのシンプル化をご検討されたいお客様

【主催】 株式会社クニエ、SAPジャパン株式会社

【参加費】 無料（事前登録制）

【申込み】 <http://www.qunie.com/seminar/eve181012.html>

13:30-	受付開始
14:00-14:05	ご挨拶
14:05-14:35	<p>従来のERPコンセプトを覆す、SAPグローバルプロジェクトの成功の要諦</p>  <p>SAPジャパン 株式会社 デジタルエコシステム統括本部 パートナー営業部 野田瑞佳</p> <p>SAPの45年にわたる数多くのお客様へのシステム導入から得られた業界標準の業務シナリオや機能を集約した『SAP Best Practices』は、ERPシステムの導入期間とコストを大幅に削減します。従来の「ToBeモデル」を作る導入アプローチを覆し、短期決戦・少数精鋭でSAP導入のROIを高める最新ソリューションをご紹介します。</p>
14:40-15:40	<p>クニエが実践するSAPベストプラクティス導入アプローチ</p>  <p>株式会社 クニエ 中部・西日本事業部長 細谷修平</p> <p>SAPが推奨する標準テンプレート「SAP Best Practices」を活用することにより全世界のSAP技術者と共通の言語・導入手法について共通理解を図ることができ、運用・保守及び新規拠点への展開を効率的に行うことが可能になります。標準テンプレートを活用したCRP(Conference Room Pilot)により実機で業務がどう変わるか実感しながらユーザー部門と新業務を検討します。これによりキーユーザーを早期育成することも可能で、後続の導入作業へのスムーズな移行が図れます。特にグローバルにシンプルにS/4HANAを展開するには有効な手段となります。</p>
15:40-15:50	休憩
15:50-16:20	<p>ユーザーの早期立ち上げを支援する教育ツールのご紹介</p>  <p>SAPジャパン株式会社 エデュケーションサービス本部 実政瑞穂</p> <p>プロジェクト終盤で必ず難航すると言われる「ユーザー教育」と「新システムの定着化」。業務定着を促進しユーザー教育を支援する『SAP Enablement Now』により、グローバルにわたるオペレーションの標準化を推進しITサポートのコスト削減を図ります。ERP導入成功のための最後の要諦となる「ユーザーの早期立ち上げ」をいかに進めるか？ソリューションと共にご紹介します。</p>
16:20-16:30	質疑応答

お申込みは担当営業にご連絡いただくか、下記URLからお願いいたします。

<http://www.qunie.com/seminar/eve181012.html>

*プログラム内容は変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



QUNIE CORPORATION